



□ —「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を一
 □□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』
 □★□□□□ □
 □□□□□□□□ 農林水産省北海道農政事務所
 □ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>
 □ □□ 令和4年12月28日発行 vol.101



<目次>

- 【1】ホカグリ情報局
- 【2】イベント情報
- 【3】現場のきら星☆ 「オーガニック牛乳を追求する農業法人」株式会社 E・H・F（津別町）
- 【4】地方参事官こぼれ話 旭川地域拠点 森岡 哲夫

■□■□■□■□■□<1. ホカグリ情報局>■□■□■□■□■□■

(1)「食料安全保障強化政策大綱」が決定されました。
 ▽政府は12月27日に、「食料安定供給・農林水産業基盤強化本部」を開催し、「食料安全保障強化政策大綱」を決定しました。

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/shokunou_dai3/gijisidai.html

(2)「女性の活躍応援し隊」特設 Web サイトを公開しました。
 ▽北海道農政事務所は、女性が働きやすく、暮らしやすい農山漁村とするための政策等を広く周知するとともに、地域における女性農業者等の活躍に向けた取組を広く発信する Web ページを作成しました。女性農業者等へのインタビューやお役立ち情報などを掲載しています。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/jyouseikatuyaku.html>

(3) 令和5年度農林水産予算概算決定の概要等について
 ▽農林水産省は12月23日に、令和5年度農林水産予算概算決定の概要、税制改正の大綱における農林水産関係事項、組織・定員を取りまとめました。

○令和5年度農林水産予算概算決定の概要について

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r5kettei.html>

○令和5年度税制改正の大綱における農林水産関係事項について

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/tyosei/221223.html>

○令和5年度組織・定員について

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/hisyo/221223.html>

(4) 食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会（第6回）の開催について

▽農林水産省は12月23日に、「食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第6回）」を開催しました。第6回のテーマは、「食料安定供給のための生産性向上・技術開発」です。

配付資料はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/6siryo.html>

食料・農業・農村基本法 Web ページ

<https://www.maff.go.jp/j/basiclaw/index.html>

(5) 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）における交付単価の取扱について

▽畑作物の直接支払交付金における交付単価について、令和5年産より消費税の課税事業者と免税事業者で分かれることとなりました。

免税事業者におかれましては、令和5年産の経営所得安定対策等交付金交付申請の際に免税事業者であることを証明する書類の提出が必要となります。

なお、課税事業者におかれましては提出書類はこれまでと変わりません。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/keieiantei/keiei_antei/attach/pdf/index-10.pdf

(6) 農林水産省共通申請サービス(eMAFF)導入のお願い

▽「eMAFF」は、農林水産省の所管する行政手続や補助金・交付金の申請・審査手続をオンライン（スマートフォン等）で行うためのシステムです。認定農業者制度や強い農業づくり総合支援交付金事業、経営所得安定対策等、多くの手続が eMAFF を使って申請が可能となります。

eMAFF について：<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/dx/emmaff.html>

eMAFF 申請ページ：<https://e.maff.go.jp/GuestPortal?ec=302&startURL=%2Fs%2F>

○農業経営基盤強化準備金制度における農林水産大臣の各種証明申請に eMAFF・郵送等をご利用ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/keieiantei/jyunbikin/index.html#eMAFF>

○経営所得安定対策等の申請窓口となる地域農業再生協議会におかれましては、申請者の電子申請を可能にする観点からも、eMAFF の導入についてご理解とご協力をお願いいたします。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/keieiantei/keiei_antei/attach/pdf/index-6.pdf

【お問合せ窓口】

北海道農政事務所各地域拠点 経営所得安定対策担当

電話番号：0120-38-3786

対応時間：平日 8 時 30 分から 17 時 15 分

(7) 北海道の生産現場と食に役立つ情報をホームページで発信しています。

▽北海道農政事務所は、「みどりの食料システム戦略」に関する情報をまとめた Web ページを開設しています。補助事業やパンフレット等の施策に関する情報だけでなく、道内の取組事例や、有機食品を購入できる店舗など、生産現場と食に役立つ情報を発信しています。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/top.html>

(8) 統計情報

○北海道の農林水産基本データ集を更新しました。

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/kihondata/kihondata.html>

○「令和4年産水稻の収穫量（北海道）」について

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/toukei/seisan/221209.html>

○北海道における「令和3年 牛乳生産費」について

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#usisei03>

○北海道における「令和3年農業産出額及び生産農業所得」について

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#nousyotoku>

(9) BUZZ MAFF『なまらでっかい道』をご覧ください。

▽農林水産省は、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を伝えるため、職員のスキルや個性を活かして、省公式 YouTube チャンネルで情報発信をしており、北海道農政事務所でも「なまらでっかい道」というチームが発信しています。

12月発信動画

・【自称】お祭り男がすげえ技術に迫る！～北海道の果てまでイッテキ MAFF！～」

https://www.youtube.com/watch?v=nRmO_X3PsI8

・【筋肉痛確定】農水職員（25）機械に負けました。

<https://www.youtube.com/watch?v=fSVgglsvvg0>

○BUZZ MAFF『なまらでっかい道』の web ページ

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/buzzmaff/index.html>

(10) 農林水産省広報誌「aff（あふ）」をご覧ください。

▽「aff（あふ）」は、消費者の皆さん、農林水産業関係者の皆さん、そして農林水産省を結ぶウェブマガジンです。12月の特集は、「家庭で実践！食中毒予防策」です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

■□■□■□■□■< 2. イベント情報 > ■□■□■□■□■

○SIP スマートバイオ産業・農業基盤技術成果報告会「『食のサステナビリティ』と『循環型社会』への取組 in メタバース」開催の御案内

農林水産省所管の生研支援センターでは、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第2期「スマートバイオ産業・農業基盤技術」で得られた育種の効率化や農業生産のスマート化等の研究成果を、広く一般の方に発信するため、成果報告会をオンライン（メタバース）により開催します。

日 時：令和5年1月13日（金曜日）10時00分から17時00分

お申込み方法等、詳細は以下よりご確認ください。

<https://sip-smartbio.jp/>

【お問い合わせ先】

生物系特定産業技術研究支援センター（生研支援センター）

事業推進部 戦略的研究開発課（担当：阿部、笹嶺）

E-mail : brainSIP@ml.affrc.go.jp

■■■■■■■■■■ < 3. 現場のきら星 ☆ > ■■■■■■■■■■

★今月のきら星・・・「オーガニック牛乳を追求する農業法人」株式会社 E・H・F（津別町）

株式会社 E・H・F（イーストヒルズファーム）は、令和 2 年に代表の山田耕太さんが、松本憲賀さん、今井順司さんと共同で設立した農業法人です。3 名は平成 12 年から日本初の有機 JAS 認定のオーガニック牛乳を生産する「津別町有機酪農研究会」のメンバーとして活動しており、同法人としても有機酪農に取り組んでいます。

共同での法人化に踏み切った背景には、各構成員の牛舎の老朽化、労働力の不足などがありました。

牛舎の新設にあたって、搾乳ロボットや給餌ロボットなどのスマート農機具を導入したほか、TMRセンター（※）を利用することで、省力化と作業の効率化を図り、令和 3 年 6 月から新牛舎の稼働を始めました。（※）TMR センターとは、飼料の調整と供給を行う施設のこと。

余裕ができた労力を、牛の衛生管理・健康管理に充てることで、生乳の品質の向上に繋がりました。また、牛舎の作業を主に従業員に任せると、山田代表ら構成員は飼料作物の生産に集中できる余裕が生まれたそうです。

現在の農地面積は、約 300 ヘクタールあり、全ての耕地で有機飼料の生産を行っています。

約 230 ヘクタールが牧草地（うち約 40 ヘクタールが放牧地）で、残りの約 70 ヘクタールでデントコーンを作付けしています。収穫した飼料は、TMR センターで、有機飼料専用のラインで調整された後、1 日 1 回の配送を受けています。

現時点の飼養頭数は、経産牛が約 160 頭、育成牛が約 130 頭です。新牛舎の牛床には余裕があるため山田代表は、「今後 5 ～ 7 年かけて搾乳牛を 250 頭程度にまで増やしていきたい」と抱負を述べていました。

同社の取組について、北見地域拠点の広報誌「ず～むあっぷ★オホーツク」11 月号でも紹介していますので、こちらもぜひ御覧ください。

●北見地域拠点ホームページ

<http://www.maff.go.jp//hokkaido/kitami/index.html>

▽北海道農政事務所の各地域拠点では、Web サイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

○札幌地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>)

・「牛乳を飲もう！酪農女性写真展」開催！酪農女子トークイベント、大盛況！！

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/221207.html>

・JA 新しのつ青年部学習会で「みどりの食料システム戦略」を説明しました。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/221116.html>

・令和 4 年度北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第 9 回）選定証を授与しました。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20221206.html>

・親子でまなぶセミナー「知って！作って！食べて！～未利用資源ってなに？～」を開催しました！

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/221223.html>

○函館地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>)

・食料・農業・農村基本法の検証・見直しに係る意見交換を行いました

https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20221223_kihonhou_ikenkoukan.html

○旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)

・「無加温栽培施設を活用した冬野菜と新規就農への取組」取材しました。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/mukaon.html>

・農業を職業選択肢の一つに！任期制自衛官の皆さんへ北海道農業の魅力を伝えました

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/ninnkiseijieikann.html>

○釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)

・畜産クラスター計画の目標達成に向けた取組検討会が開催されました

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/clusterproject2022.html>

・よつ葉乳業株式会社根釧工場への現地視察を行いました

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/yotuba_20221202.html

・釧路市内の保育園において搾乳体験を行いました！

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/hoikuensakunyuu_20221207.html

・釧路公立大学で農業の現状等について講義を行いました！

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/20221214_kushirokoritsudaigaku_kougi.html

・「ジビエ推進のための展示」にパネルを出展

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/jibie_20221201.html

○帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)

・北海道立農業大学校の北海道農業経営塾で「みどりの食料システム戦略」などの情報提供を行いました。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20221121_meeting.html

・北海道地区「ディスカバー農山漁村の宝アワード」選定証授与式を行いました。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20221212_award.html

○北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)

・JA つべつ×北見工大×工大生協 有機野菜を使った学食企画 食堂をおいしく・楽しく「みどり」色に彩りますプロジェクト

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/photorepo/gennba/syoku_221128.html



=====
<編集後記>

算数に「線対称と点対称」という単元がありました。あまり得意ではありませんでした。特に、点対称な図形か否かという問題は頭の中で回転させるのがどうしても難しく、間違えてばかりだったのを思い出しました。なぜ急にこんな話をしたかということ今回の号数が点対称であり、線対称だからです。数字を図形と捉えている時点で、数学が苦手なことがバレてしまいますね。

101号。ついに号数が3桁になりました。歴史の重みを感じています。来年もどうぞよろしくお願ひします。

(担当：加藤)

=====
◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsushin.html

=====
編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

=====